

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	(/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(B) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0724.12	hjm: bai 時期 むたりほっほい日が続くのは NR	
0724.58	tujm < X ₂ 7に来ない >	
0737.94	hm: bai	
0747.70	? tsu ² j ² m	
0789.95	hm: bai < 雨と時期 > ba ² im < 夕 >	nangaame
0861.48	hm: bai < hm: bai no jo: na ame no kotoka? hm: bai to ju: ka? >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕Cとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11P	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	はじめの回答は NR.	
0873.94	ɲu: bai <時期. その時ふるのは a ^{me} >	
0896.22	NR [サゲンとかサガンとかって聞いた]	
1719.38	ニユウバイ <新>	
1739.10	tɕuɲu } 時期たが 特にない ɲu: bai }	
1739.85	nɲu: bai } <時季のこと. その雨ではない tɕuɲu } 雨は a ^{me} >	
1745.54	NR <知らない>	
1762.10	ニユウバイ <新>	ツユ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> (B 除いた共通語) <input type="checkbox"/> (C 除いた特殊語)	ページ (3)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1763.60	ナカヤマ 〈ツユともニューバイともいわない〉	
1798.13	tsujju 〈ツユは来ることもあるが 多くは ガスと区別がつけにくい ガスも非常に 濃いから〉	
1814.25	N.R 〈つゆ時期に入ったとたまたま 聞く〉	
1816.52	バイウ 〈ここでは無い〉	
1848.24	tsujju 〈子どもの時〉	nju:bai
1854.24	nju:bai 〈多〉	tsujju
1867.15	ツユ 〈希〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(4)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1893.10	hu: bai <雨と時期>	
1942.03	tsum'ju } とは言うが ない。 nju: bai }	
2699.89	mjo bē <80才以上の老人> このケースは、ニルマで原則的に不採に17 あるが、この語に限り採用とする Hood. Nat	njubāē
2703.18	dziri <空蕨は入梅の時期に霧が来 る。それをカスというが、とくに外歩 きを17 ジュトリぬれるようなのを シリ ということがある。>	tumju

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	㊦ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	㊧ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2713.83	共 ニュウバイ	ズリアメ
2750.43	ジリフリ <カ> ニユウバイ <少>	
2753.44	NR <特に言わない>	
2754.11	njubē <季節>	
2761.77	njubē (失) nagame } <季節に関係なく 長雨を二のように nagare } 言い、梅雨にもこれをいうことあり> (本地方では 梅雨 ほとんどいなきため 方言なし)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (6)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2765.02	NR <特に言わぬ>	
2771.22	njmbāē <季節. 雨を指す語なし>	
2785.31	njmbāē <時期. 雨を指す語なし>	
2795.72	NR <特に言うこと無し>	
3609.17	njmbāē <雨自体を表わす語なし>	
3699.55	ニユーバエ [掃]	ツユ ツユサメ
3701.49	njmbāē <雨自体を表わす語なし>	
3702.24	baiū <新> <当地方は梅雨ほとんど無きため. 普通の語無し>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3702.81	(?) nanaame	
3702.89	njumbē <雨自体の語なし>	
3704.42	* mjobāē	nanaare
3706.91	mjobāē	
3711.92	nagare 雨が長く降りつづく	njumbae
3711.98	NR <特称なし>	
3713.75	NR <特称なし>	
3714.74	njumbāē <季節>	
3714.96	njumbā(i) ikikit SAT	
3715.59	sīkē (-般に「長雨」の=と?)	

- ▶ A・[B]・[C]などに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3721.71	NR < 特称なし >	
3724.20	nagaare (?) < 雨の降ることを areru と言う >	
3724.96	アレル (特定の語がないようである)	
3725.12	^{ニューベ¹プ} 入梅 特にない。入梅 ² というときもあるが 季節の名を示すことが多い。 はじめの回答は NR	
3725.72	ズンブ < 梅雨に限らず 一般に長雨にも 用いる >	
3725.77	NR (入梅 ¹ は春の季と思っている)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (9)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	B 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3727.81	NR つかの語なし。ナカゴフルと書いた。	
3734.42	^{ニ-ベア} 入梅 特になし。ナ梅と書いてひく めていう。 はじめの回答は NR	
3735.50	ナカール (ヌル)	
3735.77	ナカスケ 〈つゆ時に限らない〉	
3736.58	ナカブリ (この期のみ語なし)	
3737.32	ナカアレ (この期専用の語なし)	
3737.95	NR (特に名称がないようす)	
3741.16	tsü'ju 〈最近〉 昔のは志れた	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		<input type="checkbox"/> [B 除いた共通語]	(10)
		<input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3744.18	NR 〈特になし〉 L1け ⁷ Lつゆ ⁷ などの語も ひき出しかねた。 ムラアム・エダテアム (強雨) などの語はある。	
3744.33	ミョベア 〈古〉	ニューベア
3745.98	ナカフリ 〈じめじめする雨〉 (二期専用語がないようである。)	
3746.09	njm: bæëkotfiké 〈季節〉 njm: bæëame 〈雨自体〉	
3746.76	NR (二期語なし)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(11)

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(B) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3747.45	ナカヅリ (この期専用の語なり)	
3747.91	? ナカツスギ (該当することは「が」思い出せなかったようだ)	
3754.37	ナカアレ (スル)	
3755.32	ナカアレ (梅雨期の専用語ではない。)	
3757.09	「njm: bæ ě <季節>	
3757.59	ナカヅリ } ナカアレ } (特にこの期に用いるとは限らない) ナカアレ }	
3760.93	「nm: bæ <季節>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

頁別番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B] 除いた共通語 <input type="checkbox"/> [C] 除いた特殊語	ページ (12)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	㊤ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	㊤ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3764.86	シケアメ < 特定の語なし >	
3764.92	NR (特にこれに当ることはないのであった。)	
3765.28	natsioike < 季節 >	
3765.74	ナカアレ (入梅時に限らず)	
3766.47	スケアメ (梅雨期専用の語なし。霖雨にいう。)	
3767.18	NR 特になし	
3767.87	ナカアレ < 他の季にも使う >	
3768.50	NR < 特になし >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (13)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> B 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3772.32	NR <不明>	
3772.73	NR <なし>	
3774.61	ナカスケ } これは季節にかかわらず用い時に ナカアメ } 梅雨期を指すことははない	
3776.51	ナカアレ (スル) 直接あてることははない ようである	
3777.32	ニューバエ (新)	
3777.86	ナカアメ <特定の語なし>	
3781.21	NR <なし>	
3781.86	tsūjū (昔)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B] 除いた共通語 <input type="checkbox"/> [C] 除いた特殊語	ページ (14)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input type="checkbox"/> B 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	njũbæ (今)	
3791.02	tsɕjm <?> <input checked="" type="checkbox"/> M nm:bɛ' <?>	
3791.76	njũbæ 雨も季節も	
3796.48	ニューベアキブン } 共に「APX」そのものでなく ジップワレデネガ } 「気候とAPX」を含ませた 言い方である。「APX」だけ取り出して言う ことははないようである。	
3796.95	ニューベア < ~ ㄱ ~ > HON	
3797.32	ヨヨワリー (雨天のつづく不快な日 いうようである)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4598.33	tsui 〈共〉	tsuisame
4609.07	tsmyu 〈こちらの方が普通に使われる〉	nyu:bai
4609.54	tsijo } (4ヨは共通語の影響でツヨと ツヨ } なる。又 ツ2の影響でか joは ヨとユの中間音に発音される場 合が多いようである)	
4618.49	tsmyu 〈日常〉 (2) nyu:bai	
4618.87	tsuiju 〈今〉 tsuijo 〈以前〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

頁目番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(16)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4619.23	sɯ̃ ^r ke <季節>	
4619.29	tɯmjo <ちと> nandɯ̃ke <季節に物らず長雨をい>	
4637.20	njɯ:bae (はらわ o:dme と答えたが これは梅雨とは限らぬことが分った。 njɯ:bae は時期の名である。雨 自体の音の方は傳られなかった。)	
4638.22	njɯ:baɪ <多>	tɯ̃ ^r ju
4638.43	njɯ:bae } <季節> [tɯmju doki]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (17)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	雨自体については答が得られなかった。 <i:tsujum (いっつゆ) は 旱天 ^{ハツ} 後などの 適度な雨の意で 季節には かかわら ない。〉	
4644.10	njm ^r : bai < 入れたとは > sa ^r zumi < 古い >	tsujum
4647.69	tsujum dime < 雨 > x tsujum doki < 季節 >	
	「時季を何と……ですか」と問うた時 はじめ「tsuzuki」と答えたが後	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語]	(1/8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 残のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	これを訂正した。 「tomzunki」は夏に限らぬと言う。 (被調査者より老年の人は njm:bde (季節) njm:bde no ame (雨)と 言ったと言う)	
4647.87	ニウバニアメ (雨自体) ツウドキ (季節)	
4648.04	njm:bde tsmjndoki njm:baedoki	> (季節)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (19)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	(雨そのものを指すことはない。(11.) (用法のちがいは分らない。)	
4648.42	tɔmjɯ <雨と季節>	
4648.59	njɯ:bãe <季節> njɯ:bae dme <雨> <村で希に tɔmjɯ と言うものもある>	
4652.79	tɔmjɯ (雨と時期と) sɔzmi <希> <農家の人の用いる語なので 農家の人と対話する時 農家の人が sɔzmi と言った時は 自分も	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() []は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(20)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	同「< sdzumi と書いたろう >	
4653.47	tsumjw (雨 時期) [sdzumi] は < 田舎の老人が用いる > 又、< 被調査者より 老年の人が用いる > 不採 Hen	
4653.84	sa'zumi < 古 >	tsumjw
4654.52	tsumjo < 新 > [sdzumi] < 古 > (雨・時期を区別しないものである。)	
4657.64	njw:bdL (雨の季節を意味するの)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(21)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	であらう。 (老人のことはとて「kuri nokis-d- n2mE」(栗の木さんすい。栗の花の 咲く頃のさんすいの意か。)という 語を被調査者は言ったことがあると いう。)	
4657. 88	njm: bde <季節及び雨自体> san2me dme <雨自体であるが 「ただ」梅雨の上からた後ふる雨を 言いと説明していた。>	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ (22)
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4658.42	ɸjɯ: bɛ: (季節) ɸjɯ: bɛ no aɱe (雨)	
4659.50	アメファイチジギ 「つゆ」の観念が発達していない。それは「カラツユ」が多いためと思われる。 (従って アメファイチジギは 梅雨の時に限らないわけだ。「長雨」はすべてそうよ。)	
4659.85	njɯ: b̃æ̃ < 節にふつふつ雨 >	
4663.06	tuju 雨	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (23)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	sdzui 時期	
4663.49	tsuju 〈sdzuiはよその方言のようである。〉	
4665.87	sdzuidame (雨) sdzume (季節をいうらしい)	
4666.17	tsujm:bae 〈時期〉 tsujm 〈時期〉〈希〉「外にありませんか」の間に対する反応。〈老人はtsujmという〉 〈又老人はsdzuidameと言う様である〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (24)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4666.42	tsumjɯ <時期>	
4666.51	njɯ:baɫ <雨自体と季節を含む>	
4666.99	njɯ:bae <共> <若い時は使わなかつた。アヌユミの影響で知ったことは>	tsumjɯ
4667.33	ツユ(時期) ツユアX(雨自体)	
4668.27	njɯ:bae <季節及び雨自体>	
4672.19	tsumjɯ no utʃi (期間) tsumjɯ (雨) <古くから用い、現在も用いる>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (25)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	njm:baɬ 〈共〉 〈sɔzmi という語は昔の人は使った 今はほとんどきかない〉	
4675.45	saɛ:same (雨) njm:baɬ 〈上〉〈共〉	saɛ:
4675.62	tsɯŋw 〈時期〉 tsɯŋw same 〈雨〉 〈若い人は njm:baɛ と 言うかわ れない〉	
4676.60	njm:baɛ (両方とも 時期)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(26)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	tsɯŋjɯ 〔 両方とも 古くから使っている 〕	
4676.42	ニユウバエ (期間)	
	ニユウバエアメ (雨自体)	
4676.67	tsɯŋjɯ 期間	
4677.65	tsɯŋjɯ 〈古くから用いられた。現在も 使う語である〉	
	njɯ:bae 〈新〉	
4678.77	njɯ:bae (季節)	
4684.77	sa2e 〈時期〉	
	njo:bae 〈時期〉 (雨の意味あるか?)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (27)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4685.10	tɔmɟm ɲɟm:bae <新> } <時期> } <対話している場合 } 相手が tɔmɟm と言えば こちらも tɔmɟm } と言ひ ɲɟm:bae と言えば ɲɟm:bae } と答える。老人は tɔmɟm 若い人は } ɲɟm:bae という様だ。}>	
4685.28	ɲɟm:bae (季節か) ɲɟm:bae no ame (雨自体)	
4685.72	ɲɟm:bae same (雨) ɲɟm:bae (時期 季節)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (28)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	〈寺板在の奥村の人はndzumiと言う〉	
4685.88	ju:bæɬ (時期)	
4686.02	ɸjɯ:bæɬ (時期の名) samidare 〈共〉 (雨自体)	
4686.52	tsɯjɯ 〈時期 昔から用いている〉 ɸjɯ:bæɬ 〈新〉 〈時期 新しく、今はこれを多く用いる〉	
4686.96	ɸjɯ:bæɬ 〈時期〉	
4687.01	tsɯjɯ	
	はじめの回答は NR. 答えがないの	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ (29)
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	で、ついうかり。「東京ではつゆという様 ですが」と言ったところ、昔から「時期」 を tsuwjw と言うと答えたが誘導に なったので採らない。	
4687.37	ɲü: bae (時期) ɲü: bae dme (雨)	
4689.10	入梅 <季節>	narajike
4689.14	ɟabwli (「早降り」か?)	
4689.86	誘 ɲü: bai <普通>	baiü
4694.26	ɟmidare <共・上・希> <学校教育で>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記	ページ (30)
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	④ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	④ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	覚えた語 >	
	ɔdɔme <最も多く用いる。雨そのものを主とし。季節も意味する>	
4694.81	サズイ (期間・雨自体) サズイアメ (雨自体)	
4694.95	ɔdɔme <新> (時期・雨) nju:bae <古> (時期)	
4695.19	ニユバエ エはイに近い。 ニユバエは期間を言う。 ツユ 雨自体を言うが新しい言い方らしい。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	B 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4695.21	sdzme sdme (雨) sdzme (季節)	
4695.33	tomjum 〈雨と季節〉 njm:bde 〈雨と季節〉〈こちらを多く用いる〉	
4695.87	njm:bde 〈時期〉 (雨自体の名は得られなかった。)	
4696.82	njm:bde dme (雨) njm:bde (時期)	
4698.21	入梅 〈季節〉 はじめの回答は NR 〈特別の言い方はない〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (32)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	③ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4699.07	入梅 〈季節〉 はじめの回答はNR〈特別の言い方はない〉	
4700.78	hū: bai 〈新〉 tōūjū no utōjū 〈古〉	
4701.73	njūbe' 〈季節・雨〉	
4703.18	njm: bae 〈古〉	nand ame
4703.88	ni: be: 〈新〉 nandstke 〈古〉	
4704.04	? ナカステ	
4706.53	njm: bae no ame (njm: bae kt="t)	

- ▶ 'A・[B]・[C]'ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	言えは 季節のことになる)	
4710.18	(nanadame) (特に梅雨する言葉なし。 気象現象として梅雨は顕著で ない。)	
4710.55	nanarūkkke } (季節をあらわすものとして njū:ōe } njū:ōeあり。ナカスケ は けみつには「つゆ」の時と限らず 言い得るものと思う)	
4711.41	[nanadame] <時期にかかわらず 長くふりつづく雨がナカアツである。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(34)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	梅雨のみあらかず語は別になし。〉	
4711. 49	ナカアメ ツズに限らず。長くふれば 何時でも ナカアメという。つゆ。この 地方にも ツズを意味する特別の言葉 が ないのである。それは ツズという 現象が 顕著に あらわれないことと 関係があるう。	
4711. 82	njɛ: bal 〈雨・季節〉	
4712. 10	naganike 〈主に 5・6月の雨 および 季節〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁目番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (35)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	* nju:bae < つゆに正確に該当する か >	
4712.54	nju:bae (雨の二匕も 季節の二匕も)	
4713.45	baitta < ? >	
4713.60	njtt:bae < 季節のみ >	
	o sijtt:le < 季節を特に限定しないが その時に降る雨は 二のように呼んで いる。 >	
4714.22	ni:bae < 季節 > tofo ame < 特に 雨自体を指せば >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(36)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	<p>こう言うが この場合必ずしも季節に ない。toroは「長い」「始終」の意の 接頭辞か。「いっも」(副詞)は toro petom という。〉</p>	
4714.68	nanaake (雨の降っていることを言)	
4715.98	njw:bae no ame (季節は njw:bae である)	
4716.20	njw:bae (季節・雨自体について 特になんか呼ばない。 samida[e 〈希〉 (雨自体)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(37)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4720.17	nju:bae <季節・雨>	nagaame
4721.38	NR <別に名なし> (梅雨の現象が顕著でないことと関係があるものと思)	
4722.55	ni:be: (季節と雨自体を指す) ni:be:ame (特に雨を指すことを強調する場合には ni:be:ame という形も使われる)	
4723.58	nji:bae <たゞし主に季節を指す> *samidae (? 方言として使うかどうか調査者には疑問に思われた。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(38)

地点番号	④ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	④ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	(どうもこれを表わす適当な方言がない ようである。)	
4724.00	sakũdzɔme <?>	tɔmju
4724.28	nj:be: (季節・雨自体)	
4724.75	nju:bae (季節) nju:baedme (雨自体)	
4725.68	nandame (季節) <「ナガアキナラた」とは 言わない > nju:bae (雨) <「ニユ-バイサ入った」と言う >	
4725.92	[nj:be:] (?) 息子の嫁の発音を認めた物	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は被密にする。

頁別番号 118	地図番号 .254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (39)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4730.45	ニ-バエ (最初ニ-バエという答えであつたがあとでそれは季節の呼び名であると訂正.) はじめの回答はNR. <特別の名称なし>	
4731.42	[nɲi: b̃d̃e] ニ-バエ (入梅)は季節にもいうが それとごっちゃに1ついう。 ?[sami d̃ar̃e]	
4731.85	[ba lu]	
4732.18	ñi: bae (季節)	
4732.86	ñi: be: <主に季節>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (40)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4734.20	nj u be: <季節のもの> ○ st ngule <雨自体ならば"こう"か言わ ない。ただし、この語は必ずしも 梅雨 だけではなく 一年中使う>	
4734.56	ni:be: <季節> ni:be: noame <雨自体>	
4735.37	ni:bae <普通は季節のことを言う> naqame } <強い? その用 ni:baenodme <稀> } のことを示す ならば" >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4/)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4736.63	ni:bæ <季節> nagaame <雨自体>	
4740.26	njw:ãæ (季節・雨)	
4740.93	njw:ãæ <季節なるも時々は雨の こもいう>	
4742.37	n̄jw:be:dme 「入梅+雨」という雑され たものではなく ある程度 熟合している ようである。	
4742.43	nt:bæ } <主に季節> nt:bæ: }	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は敬密にする。

資料番号 11A	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(42)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4742.95	ni:bɛ: 〈季節のみ〉 ni:bɛ:noame 〈?〉〈雨を言う場合〉	
4743.44	njɯ:bae 〈季節〉 〈雨自体は何と言うか この2つの形を 使うかどうか わからない〉	
4743.61	njɯ:bae (雨自体の名はない)	
4743.95	NRとある JAT	
4744.10	ni:bae (雨自体を指す)	
4744.32	ni:bae 〈季節〉 ni:bae noame 〈?〉 〈雨を示すならば〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (43)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ni:bae no ame <?>か。>	
4746.20	ni:bde <季節のニとか?> ni:bae no ame <雨自体ならは" ni: bae no ame としても言うか?>	
4750.32	ナカアメ (梅)	ニユ-バエ
	バエウ、ツユは、いわぬ	
4750.76	nju:bae ke (入梅気ならん ニユ-バエケ nju:bae デ云々の如く用う)	
4752.11	ndaame <ほかの季節でも、いわけて あるが、夏以外に、こいう時期はない	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (44)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	から 結局 梅雨のことを指すことになる。)	
4752.27	ni:be:noame ("入梅の雨"の意である)	
4753.76	nju:bae noame (EにL. これは一語、または それに準じた語ではない。季節をあらわす [nju:bae] という語があって、その時の雨自体を言いあらわすために 強いて作ったことはある)	
4760.54	nyu:baï <その季節のこと>	
4760.64	[ni:ɕdè]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (45)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4760.98	sa'tsui'ksi'ame üの中古化は はなひた くない。	
	nju'r: bai 時期	
4761.07	ni:be 〈季節〉	
4761.57	NR 〈そういう雨のことを 特別に言わない〉	
4761.93	入梅 〈季節〉 はじめの回答は NR 〈特別の雨の名は ない〉	
4762.44	又 ㄱ 長音 NUU と認む Hon	ナカ'PX ツユ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (46)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	④ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	④ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4762.56	ni:be: <季節> <雨自身の名称はない>	
4762.99	ni:bae <季節> nagaame <雨自体>	
4763.45	ni:be:no ame (普通はこの雨を表わすことは"かなり." この時期を [ni:be:] (入梅) と言う.)	
4771.58	nju:bae (一般に使われる)	tsujju
4771.98	^{ニウバイ} 入梅 <季節>	nagaame
4772.33	nju:bae <季節>	nagaame

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (47)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4773.70	NR 〈特別の言い方はない〉	
4780.26	入梅 〈季節〉	
	はじめの回答は NR	
4780.60	njɯ:bəɪ (季節のことと聞いて答えた。)	
	はじめの回答は NR	
4781.86	njɯ:bde 〈njɯ:bde owatta. ~ agatta などともつかう〉	
4783.38	入梅 〈季節〉	
	nagaame (しばらくして、やっと答えた。 しかし、あまり使わないと付け加えた)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (48)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4784.41	nagaame } 〈皆同いように使う〉(?) njw:bae } (njw:be:dgatta などと njw:be:or いちばん 使われるように思う) 不採 () 故 Hon	
4790.30	ニウバイ 〈季節〉	njw:balame
4791.12	入梅 〈時節の名〉 はじめの回答は NR 〈雨に別の名は ない。〉	
4791.39	njw:bae 〈季節〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B] 除いた共通語 <input type="checkbox"/> [C] 除いた特殊語	ページ (49)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 新形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	はじめの回答は NR	
4792.80	ニュルバイ <季節>	
	はじめの回答は NR	
5462.57	* ツエ	ナガアX
5506.68	tsujusame <雨そのもの> tsuju <時期>	
5507.20	tsujusame <雨そのもの> <tsujuは 時期>	
5507.66	tsuisame <雨そのもの> tsuju <時期>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ (50)
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5527.89	tsijō bori <二時期の雨の降る=と> ↳ 〇と認む Hon	tsuju
5527.94	tsujo bori <希> ↳ 〇と認む NAT	tsui same
5548.24	nju: bai <上>	tsuju
5548.58	sandzui <希>	tsuju
5558.09	sandzui <上>	tsuiri
5558.67	tsuiri <時期>	tsujo
5564.79	雨 tsujū same 季節 tsujū	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

頁別番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (5/)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5574.42	tsujm 〈季節〉	tsujm no ame. tsujm
5575.55	tsuiri 〈季節〉 tsuiri no ame 〈雨〉	
5579.10	ツユリ (当地方では ツイツ ・ ツイトキ などともいう。) 不採	
5579.79	〈共〉 ニユバイ	ツイル
5598.67	〈希〉 サミダレ	ナガアメ
5599.41	* ニユバイ	
5602.99	sazum no dme (雨自体)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (52)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	sdzumi 〈希〉 } (時期) 〈sdzumiでは人が tomjūdoki } 理解せぬだろうから、あまり 使わず tomjūdoki を用いる。〉	
5603.35	sdzumi (時期) sdzumi dme (雨そのもの)	
5603.88	sdzumi (dme)	
5604.28	sdzumi (時期) sdzumi dme (雨自体)	
	hjm:bae 〈新〉 (時期) 〈若く人が使 うその影響を受けて使ったか?〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

資料番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (53)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5604.52	sazmi <時期・雨> sazmi same <雨> hju'bae <梅雨のはじまる日と言う>	
5604.65	ニエウバエ (時期) ニエウバエ / アメ (雨自体)	
5605.11	sazmi } <季節> tomjundoki } <被調査者より若く人は sazmiを多く用い、老人は tomjundoki kiを用いるようだ> sazmi no ame <雨>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ (54)
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5605.57	ニユ ^ウ バエ 時期。雨自体の名は得られなかった。	
5605.70	sdzme <季節> sdzme no tsumjū (雨自体) sdzme no sike (雨) tsumjudoki (季節)	
5606.83	hjm:bae <時期> hjm:bae no dme <雨>	
5607.17	入梅 <季節> はじめの回答はNR <特別に言う言い方はない>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (55)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5608.16	入梅 <季節> はじめの回答は NR <特別の言い方はない>	
5608.51	njumbai (雨・季節) njumbe: と意味ない。 njumbai dok <i>i</i> } (季節に専ら用いる) tomjumdoki <新>	
5609.26	nju: be' <季節> sa'medari <季節の雨のことだが 二は 新(二とは) > [け では古いの？と聞かと思っ出せ ない。あとで手紙で「け」といっ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(56)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	きた。	
5611.39	tsmjw 〈最も多く用いる〉 sdzwt (「中越には sdzme 等と言 うことはありますが」と誘導的に すかた質問をしたのに対する反応) 〈若い頃使った。今もかなり使う〉	
5611.81	sdzmi (期間) (最も多く用いる) tsmjw (期間・雨自体) ijm: bai (共) ijm: bai (期間) (=ユ-バイ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(57)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5612.22	sd2uL (期間) sd2uL ame (雨) njm:bdL (共)	
5612.39	ツユ (時期) ニユウバ ^イ (時期) ニユウバ ^エ (時期)	
5612.98	tomjm } 何れも時期を言う。 sd2ujm }	
	〈雨そのものは単に ame という〉	
5613.33	tomjm (時期) sd2ue (時期)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (58)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	<p>sazme dziki } sazme dziki という語 から来てる。雨そのものを sazme とも いう様に思われるが たしかめられなかった。</p>	
5613.48	<p>sazmi dme (雨) sazmi (時期)</p>	
5613.53	<p>sazme 〈期間と雨〉 他人は ^ijm: bai とも言う。</p>	
5613.80	<p>sazmi 〈期間を言う。雨自体の名はなし〉</p>	
5614.24	<p>ijm: bae (期間) 〈暦に入梅の語が あるので使う様になったか。〉</p>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買附番号 118	地図番号 254	④ 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (59)
項目名 つゆ (梅雨)		

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ndgɔʃike (雨)	
	ʃaɔme 期間. 若し時も使ったし. 現在も 多く用いる.	
5614.62	ʃdɔmɯ <時節> hʃm:bae <斬><共> (「何か新しい 言ひ方はありませんか」といった質問に 対する反応. 誘導するたかも(木田)) (やはり時期を表わす)	
5614.68	ʃdɔe <期間> ʃdɔe no ɔme <雨>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(60)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	(hjm:bae を使うものもあるが それは 被調査者より老今の人である。)	
5615.20	hjm:bae 〈希〉 } (tsmjw. hjm:bae sdzml } sdzmlの中. tsmjw	
	sdzml は 月のように多く用いるが tsmjw は 共通語的場面によく用い. sdzml は 古い言ひ方で 他は老人はこれを多く 用いる. hjm:bae が最も用いること が少たい。	
	tsmjw doki 〈季節〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕()は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (61)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	njm:bæedoki } <季節> sɔzɯɫdoki } < kara tsɯnjɯɯ という語もある。 >	
5615.28	njm:bæe (時期)	
	njm:bæame <雨>	
5615.65	tsɯnjɯɯ <雨><季節>	
	njm:bæe <季節のはじめの日>	
5615.74	[njm:bæe] (時期をい. 雨そのものには 名はない)	
5615.78	njo:bæe <時期>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (62)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	njo:bae dziki <時期>	
	njo:bae dme <雨自体>	
5617.28	入梅 <季節>	
	はじめの回答は NR <特別に言わない>	
5618.43	nagaburi <一年中あつ つゆに限らぬ>	nju:bae
5619.67	三ツウバイ <雨・季節>	
5620.30	sandzui サンスイ	
5620.32	サンスイ (雨そのもの)	
	サンスイトキ (季節) 2/26 サンスイトキ (季節)	
	関係せ中 74.2.19出	と調査者より訂正

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(63)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5621.43	sdzmi (期間) sdzmi dme (雨)	
5622.48	nju:baɕ 時期 (雨自体については明瞭に1得たから たか おそらく雨をも同様 nju:baɕ と書くのであろう。)	
5623.42	sdzui no ame <sdzui は季節>	
5623.85	tsuju no ame <tsuju no toki とき>	
5624.05	sazze (期間)	
5624.85	ju:baɕi (いばいではない)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> (B 除いた共通語) <input type="checkbox"/> (C 除いた特殊語)	ページ (64)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	sdzuri <古>	
5625.32	ニョオバエ njo:bde (時期) ニョオバエノシケ njo:bdeno sike (雨自体を言?)	
5625.91	njo:bde <期間> 〔njo:bdeame 雨自体〕 〔〕故 不採 404	
5626.92	hm:bdi sdmidredoki } 時期	
5628.23	nju:beæ <新>	nanafike

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (65)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5629.23	ニユウバイ <主と17時節>	
5631.16	sadzui <季節> sddzuiburi <雨 sddzuiburinda siteiru >	
5631.26	sadzui <季節> nju:bai <新> sddzuiburi <天候a=と>	
5631.75	tsuju <季節> sazui <sazuiの季節, とも音> <季節のことなら 栗の木 sadzuiとも>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(66)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	言う. 粟の花が咲くころだから	
5632.28	sdmidare <ndjd-dme のこと> ndjd-dme sadzui [季節]に降る雨] 被調査者も二水に賛成だった.	
5632.83	tsuju (季節) nandame (降る雨のこと)	
5633.45	tsuju <季節>	
5633.81	tsuju <季節> <雨そのものを指すことは無い>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(67)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5635.65	ニユウバイ <共> 〈シモ / シユウ ワ ツメ ト ヌウ。〉	
5639.80	ニユウバイエィ <季節>	バイウ
5641.07	nju:bae no dme	
5641.13	tsuju } <季節> niubdi }	
5641.73	hassen <層にある。たに。長雨期の 意にて。夏のはじめとは限らぬ。〉	samidare
5641.94	tsuju <季節>	
5641.99	nju:baï どうも雨はとてはなさそう	

- ▶ A・[B]・[C]などに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B] 除いた共通語 <input type="checkbox"/> [C] 除いた特殊語	ページ (68)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5642.17	tsuju <季節> tsuju no ame	
5642.31	ndgadzike <時期> (tsujuも言うはずだが 答えには おなかつた。)	
5642.67	tsuju <季節>	
5643.33	sdmidare <糸> tsuju <季節>	
5644.74	ニヨライ } <キセツ> ニヨバエ }	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (69)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ナカヅリ 〈共〉	
5648.96	ニユウバイ 季節 雨については 特別の言い方なし。	
5649.53	ニユウバイ 季節	
5651.45	niubai 〈季節〉 nagadzike 〈長く降る状態〉	
5651.95	tsuju 〈季節〉 nagadzike 〈季節というわけではないが 雨or 長く降るので〉	
5652.06	? nagadme	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(70)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	niubai <季節>	
5652.22	nju:bai <季節>	
5652.37	djiburi ame <ツユどきでなくとも長く 降る雨は djiburi > はじめの回答は NR	
5652.81	nju:bdj <季節> hadsemburi <〜 jiru > <暦にあるから 昔の人が そう言ったのだ 3う >	
5653.08	nju:bai <季節>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(71)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5653.42	ju: bai (季節) nagaburi (一般にその時期を言う。雨 そのものではない)	
5653.60	niubae <季節>	
5653.65	tsuju <季節>	
5654.94	ニユウバイジキ バイウジキ	ニユウバイ バイウ
5655.57	ニユウバイ <共>	
5657.73	ニユウバイ (共) ニユウバイノアメ (共)	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (72)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5658.54	ニユバイ <季節>	
5659.46	ニユバイ <季節>	
5661.34	nju:bai <時期、雨の名はない> nanadjike <入梅の時にかぎっている>	
5661.68	niubai <季節>	
5661.89	nanadjike } <季節> tsuju }	
5662.78	nju:bai <季節>	
5663.01	nju:bai <時期>	
5663.09	niubai <季節>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (73)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5663.64	niubaε } 〈季節〉 baiu }	
5663.68	tsuju } 〈季節〉 baεu }	
5664.51	nju:bai 〈季節〉	
5665.89	バイウ(=ナル) } 〈PX=ワイワナイ〉 ニユウバイ(=ハイル) }	
5667.77	hu:bai (時期)	
5667.81	ニユウバイ 〈夕〉	ナガジケ
5668.51	ニユウバイ 〈季節〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は秘密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (74)	ページ
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5668.88	ニユウバイ 〈一般的な言い方・季節 雨・両方を指している〉	バイウ
5669.25	nju:bae no ame 〈nju:bae は季節の名〉	
5669.96	nt:bae 〈季節〉	
5670.47	niubai 〈季節〉 baiki 〈希〉	samidare
5671.00	niubai 〈季節〉	
5671.36	nju:bai 〈季節〉	
5671.38	tsuju 〈季節〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		〔B 除いた共通語〕	(75)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	nju:bai <季節>	
5671.68	hu:bai <新>	
	fike 季節に不拘長雨	
5671.94	nju:bai } <季節>	
	tsuju }	
5672.52	nju:bai <季節>	
5672.67	njubæ: <季節>	
	はじめの回答は NR	
5672.75	tsuju <季節>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (76)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5673.78	niubai <時期. 雨のことは特別には 言わない.>	
5674.06	ツユ <99>	
5674.54	niubai <季節> はじめの回答は NR	
5675.87	ニユ - バイ } 時期 ツユ } (降っている雨...ア×) との 回答	
5676.10	naŋazike 季節に關係ない	sa'midare
5676.28	pu: bai (たにし. その時期をたわす)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(77)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	語であり、梅雨の雨を特に表わす語はないと思われる)	
5676.52	ニエウバイ } 時期 ツエ	
	ナカア× 雨自体	
5676.84	シケエ (ハイル) 〈降っている雨…ア×〉 (従って雨の名称なし) ^{How}	
5677.28	ニエウバイ 〈時期〉 シケ 〈雨そのものの時 シケル〉 (区別、(時期と雨自体との区別)は	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	(78)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	不明)	
	(ニユーバイニナル, シケル)とは言う らしい。	
5677.60	ツウトキ } 期間 ニユーバイ }	ナカアマ
	シケル 状態	
5677.85	ナカジケ ツユ、ニユーバイは 質問しな かった。	
5678.33	ツユ / アマ } 雨そのものの名称は ニユーバイ / アマ } みづからなかった。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敬密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(79)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	(時期はニエ ^ニ バイヒツス。ツスは共通語的言い方)	
5678.59	nju:baĩ 〈季節〉 nju:baĩ no a'me (雨自体のことはなかなか出ない。強いていえば nju:baĩ no a'me だが、どうもシツク(な)い様子)	
	na'gabw'ri (長く降る雨だが、ツズに限ったことではない)	
5678.71	nju:baĩ (「コトシワニエ ^ニ バイカ ^カ ナカ ^イ 」などという。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(20)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5678.86	ニユのバイ (時期. 雨自体のことはなし)	
5679.41	nju:bai <雨と季節と互別しない>	
5680.98	niubai <季節>	
	niubai } <季節>	
	nayafike <希> }	
5681.47	nagadame (特にツユのニ3の雨は"かつでは ならぬ)	
	nju:bai <季節>	
5682.34	baiu <雨. 季節>	
	tsuju <季節>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(81)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5682.37	tsuju <季節>	
5682.92	niubai <季節>	
5684.11	tsuju } 季節 niubai }	
5684.26	niubai } <季節> tsujudoki }	
5685.02	「nagazike <?> (季節に関係のない 長雨のこと)	
	hu:ba'i <季節のこと. 雨は降っても降ら ななくて>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買別番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (82)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5685.37	ʃm: bai <季節の名、雨の名はな。>	
5686.15	nʃmʳ: bai <季節>	
	saʃmidare <雨>	
5686.31	bai m <新>	ʃm: be:
	ʃamidare <俳 - (二人は俳句を 作る) - >	ʃm: bai
5687.32	ニエウバイ バイウ ツエ	三語の区別は余りなく。 一番普通には ニエウバイと いうとの答え、強いて追求 できなかった。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(83)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	<p>(この地方では その時の雨には 特別の名称はないという。毎日毎日 ショッテルとか ビョッテルとは言っているようだ)</p>	
5687.59	tsuĩ'jũ njũ'ːbaĩ	<時期>
5687.60	ニョバイ / PX	1語形 とみとむ Hon. Sat
5687.86	ニョバイ	時期のみ。雨そのものに つゆは PX が フッテル だ3。 ニョバイだから PX が フッテル となるのだ3う

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(84)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5688.01	ニユウバイ 〈ニユウバイが降っているという〉	
5688.37	ニユウバイ 但し、ニユウバイは時期(季節)を表現することはキヨオモニユウバイが降っているとはいえないとのこと。その雨自体のことはなによりみえる。	
5688.74	tsuju 〈希〉	njer: bai
5688.86	ニユウバイ (被調査者のことばからするとニユウバイは時期のこと) 〈雨そのもののことばは不明〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敬密にする。

買用番号 118	地図番号 254	④ 普通注記	ページ (85)
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕			
5689.98	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">trujū</td> <td rowspan="2" style="border: none;">} 時期</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">hu: bdi</td> </tr> </table>	trujū	} 時期	hu: bdi	
trujū	} 時期				
hu: bdi					
5690.12	nju: bai <季節の名. 雨の名はない>				
5690.27	niubai <季節>				
5690.96	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">truju</td> <td rowspan="2" style="border: none;">} <時期></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">nagaburi</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">(そのほかにも. 降る雨の名を 何と言いますか)</p>	truju	} <時期>	nagaburi	
truju	} <時期>				
nagaburi					
5691.37	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">truju</td> <td rowspan="2" style="border: none;">} (季節)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">like</td> </tr> </table>	truju	} (季節)	like	
truju	} (季節)				
like					
5692.53	truju <季節>				

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	(86)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5693.13	? <u>ニニウバイ</u> / アX	
5695.10	<u>ニニウバイ</u> / アX	
5696.13	シケブリ <u>ニニウバイ</u> / アX	} 梅雨の頃の降り方
5696.54	mu:baɪ <季節>	
5696.68	tu:ɕju <古> mu:baɪ <新>	
5697.53	mu:baɪ <雨も季節も区別なし>	
5697.86	si'ko:ru <状態>	
5698.19	mu:baɪ <俗に言ふことは>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 25K	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		<input type="checkbox"/> (B 除いた共通語)	(87)
		<input type="checkbox"/> (C 除いた特殊語)	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5698.30	時期 $\bar{n}ju:ba\bar{i}$	
5698.54	$\bar{n}ju:ba\bar{i}$ (時期) NR(雨)	
5698.69	雨 { $hu^r:ba\bar{i}noa'me$ tsu^rju 〈大人のこは〉 }	
	季節 { $hu^r:ba\bar{i}$ tsu^rju }	
5698.91	$nju^r:ba\bar{i}$ 〈暑〉 tsu^rju 〈これたこは〉	
5699.25	$hu:ba\bar{i}$ 季節	$ba\bar{i}u$

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	A 普通注記	ページ (88)
項目名 つゆ(梅雨)		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
		Furujim
5700.32	ニエウバイ <季節> はじめの回答はNR <雨については特別に 言わない>	
5700.96	ニエウバイ <季節>	nanaſike
5701.73	入梅 <季節>	nanaame
5702.52	njm:bae ame } <ameを取り去れば njm:bae } 季節a=とになる>	
5703.03	入梅 <季節> はじめの回答はNR <この頃の雨に特別	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (149)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6652.77	nō:doki } 季節のこと samidare } njm:bai } tsujudoki }	
	はじめの回答は NR 〈た〉	
6653.30	njm:bai 季節	
	はじめの回答は NR 〈た〉	
6655.38	njm:bai 季節	
	はじめの回答は NR 〈た〉	
6655.51	njm:bai 〈季節〉	kirisaame

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (150)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6655.87	kirisaame 〈④梅雨時以外でも 細雨の時はいう〉 njm:be: (季節)	
6655.97	njm:bai 季節 はじめの回答は NR 〈た1〉	
6657.54	nju:bai (時期)	
6661.02	njm:bai 〈季節〉 はじめの回答は NR 〈た1〉	
6662.01	njm:bai 季節 はじめの回答は NR 〈た1〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は囲密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (151)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6662.38	njm: bai 季節 はじめの回答は NR <ない>	
6665.01	njm: bai 季節 はじめの回答は NR <ない>	
6665.25	tsuide } <季節だけ> njm: bai <新> }	
	はじめの回答は NR	
6677.41	hu: baiame <雨> hu: baiziki <季節>	
6686.75	hu: baiziki <時期>	tsuiri

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買用番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (152)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6697.39	ɲm:baɯ 〈季節も〉	
6697.59	ɲm:baɯ 〈季節も〉	
6698.61	ɲm:baɯ 〈新〉	nayaame
	入梅の季節はɲm:baɯ	
6711.16	ɲm:baɯme 〈雨〉	
	ɲm:baɯ 〈季節〉	
6711.60	tsɯjɯ } 〈季節の=と〉 {	
	njɯbaɯ } 〈新〉- njɯbaɯɾɿ= 初雨	
		注とみとむ 404
	nagazike 〈雨が長く降る=と〉	
	(雨自体の=とは「はないうら」1.3.1.3 考えてむ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

資料番号 11A	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	(153)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	思いつかない)	
6730.33	ɸu:baï no ame :のよ)に言う=ともある ɸu:baï 単に〔ɸu:baï〕だけでは雨の こを普通さすよ)である。	
7208.97	<古> nagaɸi	tsui no ame
7218.09	ʔsui < ~ nouɸi >	
7218.26	ʔsɰi: < ~ nuuɸi >	
7218.58	ʔsui < ~ nouɸi >	
7229.75	ʔsuju < nagase とは 11わぬ >	
7237.67	ʔsuju }	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (154)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	nagaame (御埼では nagasi _i があったが一部 浦では使わぬという)	
7239.24	tsi ¹ i ¹ u ¹ tsi (つゆうちの意か)	
7239.29	ツ2 tsuju <町方ではナガセ>	
7239.41	tsu _i	
7239.82	tsi: <tsi:は梅雨期の意で雨がふる ねは karatsi: などの意>	nagasi ⁱ
7239.85	ナガシ <ナガシを使うニヒがたい>	ナガセ
7246.45	tsui 時期を中心に(という)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 25X	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (155)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	tsuinout ^o 時期	
	gogdt ^o nagaç (五月ながし)の意。雨をい は内破音	
7247.86	nagasi 長雨	tsuju
7248.15	nagasi 単なる長雨	tsuju
7257.94	nagazike 〈梅雨に限らず 雨が続く 時使う〉	
	*nagasi	
7259.22	tsuju 〈時期だけについて言うようた。うし nagasi (ame) にアを付けることはない〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (156)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7259.54	* ナガシ	ツユ
7275.07	ナガシ (古)	
7279.01	ツユ 季節の方にいう	ナガシ
7304.29	ツユ (季節)	
7305.13	ツユ (季節)	
730A.33	tsumju (雨・季節一緒)	
730B.48	tsumju <雨自体はヤはツアメとか 言わない。>	
7309.61	tsumi <普通の言い方> tsumi no ame <こいうめらたまた言い方>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	(157)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	は余り(ない)。	
7311.68	tsumi <nagase 間かぬとはない> <nagame という人もある>	
7312.69	nagase (昔から)	
7313.34	tsumju (nagase と言わぬ)	
7313.68	tsumju [ながせ 間いたとはぬえ]	
7316.65	tujju } 季節にも雨にも通じて fi:- <古> } 言う。	
7316.93	-tjuju <季節>	-tjujuame
7321.46	tsumju <時期>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B] 除いた共通語 <input type="checkbox"/> [C] 除いた特殊語	ページ (158)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7322.17	nagase 入月ナガセとは言う	tsujum
7322.81	tsujum (季節をいう雨自体ではない)	
7323.17	tsujum (nagaseと言わぬ)	
7323.84	tsujino nagaame ↳ 下カトから転子 74.2.5at (HON氏承認) 546.9 問合せ済	nagase
7325.57	tsujun ⁷ 〈季節〉	tsujunod ⁷ me
7325.84	-tui 〈季節〉	tui no ⁷ d ⁷ me
7326.41	nagase 〈「長雨」のニヒで 季節とは関 係はない〉	tuju
7326.69	-tsujun 〈季節〉	-tsujun ⁷ ame

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (159)
118	254		
項目名			
つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7332.27	tsu ^h ju nagase } 共にた ju: bai } (線)	
7332.46	nagase (少)	nagaame
7332.52	naga ^h se (昔) tsu ^h ju ame (今. 多くなつた)	
7334.44	tui: (季節)	na ^h gase
7334.78	tj: (季節) na ^h gase (雨)	
7335.19	-tui (季節)	tui no ^h ame
7336.54	-tui (季節)	tuiame

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ (/60)
項目名 つゆ (梅雨)		② (B 除いた共通語) ③ (C 除いた特殊語)	

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7336.71	ツユ 〈季節〉	f ^h juame
7338.48	nagase (ga音には 二く軽い鼻音が きかれる。)	
7339.27	nagase noame 〈nagase は 梅雨の 時期をさす。〉	
7341.47	ツイ 〈新〉 t ^h ui	たがせ nagase
7343.17	tsuinoame 〈季節はツイ〉	nagase
7344.30	t ^h ui ¹ 〈主に季節に言う。特に雨をはっきり 言うときは ツイ、アメ〉	nāgase
7344.45	t ^h ui 〈季節〉	nagase

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 118	地図番号 254	④ 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	(C 除いた特殊語)
			(161)

地点番号	④ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	④ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7344.99	tuju 季節	na'gase
7345.43	-t'ui <季節>	-t'uiame
7345.47	t'uju } <季節> -nu:baï }	-t'ujuna'ame
7346.58	na'gase } <季節> t'ui }	na'gaseame
7346.63	ツユ <季節>	t'ujuna'ame
7347.55	t'ujuna'me [na'gase] <昔は そう言っていたか も知らないが ほつきり(ない) >	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()は敬語にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ ペー
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	(162)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7347.93	na'gaʃe (雨にも季節にも) tʃi:- (割に新し.. ことは"と 思ふ)	nagaʃe a'me
7349.07	nagaʃe no ame < 季節は nagaʃe >	
7350.96	たか nagaʃe (たは ʃeに や近..)	
7351.06	fʃu a jʃu ame } fʃu i }	
	nagaʃe は 聞いたことはある。	
7351.68	nagaʃi (9)	
7352.14	ツイ: 季節	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (63)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	Ⓐ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	Ⓐ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ナガシケ } 季節 バイラ }	
	はじめの回答は NR〈雨の石は知らぬ〉	
7352.38	tsui 時期 tsui no ame 雨	
7352.61	ナガシ } 〈梅雨の季節をいう〉 ナガシ }	ツイ ツイイヌ
7352.97	ツユ 〈季節〉 ナガシ (希であるらしい) 〈雨の石は特になし〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (164)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7353.51	ツイノアメ ナガセンアメ〈ヤヤ古〉	} (共に単語性が確 実でなく連語に近 い語であるかと思われる。ツイ、ナガセ は共に季節を主とする語であるかと思う)
7354.23	ツイ ナガセ〈ヤヤ古〉 ツイノアメ	
7355.48	touju 〈季節〉	toujame
7355.81	touju } 〈季節を主としていう〉 nagase }	toujunome nagaseame

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (165)
118	254		
項目名			
つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7356.06	tsuju 〈季節〉	nagaʃe ame
7356.55	tsuju 〈主に季節にいう〉	nagaʃe ame
7357.31	nagaʃe 〈季にも言う〉	nagaʃe ame
7357.64	tui 〈季節〉	nagaʃe ame tui ame-
7357.69	tsui- 〈主に季節について言う〉 nagaʃe 〈長雨に〉	
7361.17	ナガシ 〈季節〉	ナガシメ
7361.82	naʃaʃi 〈季節〉	
7362.42	ツイ 〈季節〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は原密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (166)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	* ツイ / アメ	
7362.67	ツユ } (季節をいっ. 云いわけるよ ナガシ〈希〉 } うだ)	ナガシメ
7363.12	ナガセ (希)	ツユ ナガシメ
7363.59	ツイ (季節のみ) ナガセ } (ハゲ(つゆのあがり)に入った頃の ナガシアメ } 梅雨季をナガセといっ. その頃 の雨をナガシアメというといふ) ナガセ 2/27 回答 (林山氏より) 問合せ 74.2.20 併	ツイ / アメ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号 11A	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (67)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7363. 85	ツイ (梅雨の季節のニト) (ジアマは 梅雨. 雨になる前の春雨の ニトであるら())	ツイ / アマ
7364. 34	ツイ / アマ } 〈ツイ=ヌレタヒもい。〉 (ツイ) } (従って ツイ / アマ. ツイを混用 するか) <?>	
	ナカセン / アマ 〈古. 希〉 (ナカセ)	
7365. 25	nagase truju 〈季節〉	trujuame

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (168)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7365.51	tsuju ^ː 〈主に季節に言うようだ〉 na ^ː ga ^ː se 〈古〉 〈季節にも雨にも言う。 私は今は使わない。〉	
7366.14	naga ^ː se } 〈季節〉 tsuju }	naga ^ː se dme
7366.87	tsui ^ː 〈季節にも雨にもいう。ツイガア アル。ツイガアアル。〉 na ^ː ga ^ː se 〈古〉 〈雨にいう。ナガセカ アアル。〉	
7366.91	tsuju 季節	tsuiame

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		<input type="checkbox"/> [B 除いた共通語]	(169)
		<input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7368.32	ツイ } <季節をいうヒヨ> ツユ }	tsuïame nagase
7372.03	ツユ / アメ (雨自体とその季節とを言ひ分ける) (梅雨(季節)を ナガシ、ナガセとは言ひ ない)	
7372.27	ツユ / アメ <ツユは季節のこと> <ツユのことを ナガシとは言ひない>	
7372.96	ツユ } (季節) ナガシ }	ツユ / アメ
	ナガシ / アメ <希>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(170)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.23	ツイア人 } (季節(ツイ)とは言いわけるよう ツイ } である。区別が必ずしも明確 ではないようであるが。) 〈ナガシ、ナガシアメは言わない〉	
7373.56	ナガシ } 〈季節〉 ツユ }	ナガアメ
7373.92	ツイアメ 〈ツイは季節をいう〉 〈ナガシとは言わない〉	
7373.99	↓ ツユ } (ツユは季節のことを主にいうよう * ↓ ツユアメ } たが 両自身のことにもいうように	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は縦密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (171)	ページ
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	思われる。但し分明には分らない) <ナガシキは言わない>	
7374.15	ツユノアキ (ツユは季節) ナガシノアキ <?希か>	
7375.30	nagase (梅雨季の雨をいう) tsu'ija (梅雨季)	
7375.37	tsu'i (夕) } くともに、昨季にも雨にも使う。 nagase } [nagase]は、この土地に元 からあることばのように思う。今は [tsu' i]の方を多く使うと思う。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (172)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7376.68	nagase < 晴季 >	
7377.72	tsui < 古 > < 降ったり止んだりする場合 >	
	nagase < 連続して降る場合 >	
	< 何れも 梅雨季 即ち 季節 を言う >	
	(tsuju > tsui > tsui)	
7380.74	ナガシアメ (雨)	(明確ではないが ナガシ.ツユ (季節) と ナガシアメ (雨) と 言い わけるようである)
	ナガシ (季節)	
	ツユ	
	(?) ツユアメ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (173)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7381.38	ツイ } 〈時期〉 ナガシ }	ナガシアメ
7381.47	ツイ (言い分けな..)	
7382.58	ナガシ } 〈季節〉 ツイ 〈新〉 }	
	ツイ / アメ } 〈雨〉 ナガシ / アメ }	
7382.93	〈?〉 ツウ / アメ (あや(い)) ナガシ (季節をあらわす語としては ナガシ を使うが ナガシ / アメ などとは 言わなリ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(174)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ようであつて 雨自体をあらわす語といつては ないようである)	
7383.83	ナガシノアメ } (雨自体と季節(ツイ)は ツイノアメ } 言い分けるようである)	
7383.98	ツイ } 季節のみを言う ツユ }	ツイノアメ ツユノアメ
	ナガシ (但し季節の二つのみをいう) 〈古〉	
7385.38	nagase 〈時季〉	
7385.84	nagasi } 〈時季にも雨にも言うが 主として tsuju } 時季, tsujuともいう〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (175)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	(nagasi がこの地方の日常語である)	
7386.55	nagase (県内各地 nagasi が多い)	
7386.63	nagase (主として季節に言うようである)	
7390.26	ナガシ *ナガシ / アメ	} (ナガシ / アメ) は季節のことをいっ が基本のようであるか 用自体との区別はかならず (も明瞭ではない)
	↓ ツイ 〈? 新〉	
7390.70	(?) ツユアメ ナガシ 〈季節〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

買掛番号 11A	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(176)

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7390.75	ナガシ [nagashi] } (季節と雨と厳密には ツユ } 言いわけないようだが 大体は季節の二とを主にした方がいい らしい)	
7391.01	ナガシ× (雨自体) ツユ } (季節) ナガシ }	
	(雨自体と季節とは言いわけする)	
7391.44	{ ナガシ } <季節> (?) ナガシトキ }	ナガシ / ア×

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(199)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	(?) ツイ ツイトキ } 〈季節〉	
7391.94	ツイ ニユバイ ユグワットン ナガシ } 〈季節〉	ナガシノアメ
7392.33	ナガシ } (季節と雨そのものの区別は * ナガシノアメ } あいまいであるが 結局は ナガシは季節とすべきであろう)	
7392.45	ナガシ (季節. 「ナガシにぬれた」とは言わぬ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (178)
項目名 つゆ(梅雨)			

地点番号	② 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	① 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	はじめの回答は NR (相当語なし)	
7392.94	ナガシ (季節)	ナガシ/アX
7393.62	ジ/アX (?)	
7394.60	ナガシ/アX (確然と「ア」はな..ようにか 雨自体と季節は言い分けるものと判断される)	
7396.16	nagase <梅雨の時季> tsi <梅雨時の雨>	
7400.11	tsui <tsujin ga honto de so: >と 言っていた。	
7401.11	samidare (被調査者は北条での件)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は数値にする。

買 置 番 号 118	地 図 番 号 254	① 普通注記	ページ
項 目 名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	〔C 除いた特殊語〕 (799)

地 点 番 号	② 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	③ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	壇の雄である。そうしたことが この語も 日常語の中へ定着させているのかも知 ない。)	
7403.21	tsumju 〈雨にも季節にもいう〉	
7404.12	nagase 〈夏降るふつうの雨は ma dme という〉	
7405.21	naŋgaje 二れを多かつかう	baiu
7410.57	tsumju 〈tsumju は tsumju の降る 時期をさして使う〉	samidare
7411.61	tsumju 〈雨にも季節にもいう〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		<input type="checkbox"/> [B 除いた共通語]	
		<input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	(180)

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> B 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7412.71	tsumju < 雨にも季節にもいふ >	
7413.29	jabukurāgasi < 五月頃の雨 >	nāgasi
7413.62	nāgase < 季節 >	
7413.89	nāgase < 主として季節を言う >	
7414.06	nāgasi < 季節 >	
7414.43	nāgasi < 季節 >	
7414.87	nāgasi < 雨そのもの >	
	ナガンジキ < 季節 >	
7415.01	nāgasi < 季節 >	
7415.47	nāgasi < 雨 >	nāgase

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は緊密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(極雨)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(181)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7415.85	nāgase <ㄱ> nāgasi	} 11月小も季節
7418.07	nāgase 二の方ㄱ	
7420.18	tsujm <雨にも季節にも11>	baijm
7421.38	nāgase <雨にも季節にも11>	
7423.80	nāgase <季節>	
7424.60	nāgasi <古> nāgase	} <季節>
7424.61	nāgasi <季節>	
7424.67	nāgasi <ㄱ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(182)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	nāgase 〈少〉	
7425.82	nāgasi 〈時期〉	
7426.61	nāgasi 〈季節〉	
7427.71	ナカセ 最も日常的	ツイ ツユ
7431.67	nāgase 〈季節を言う〉	
7432.95	na'ga've 〈普通〉	tu'ju
7434.02	nāgase 〈主に季節を言う〉	
7435.07	nāgasi 〈季節〉	
	nāgasi ame 〈雨自体〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦密にする。

資料番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(183)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7436.68	[nāgase]	t ^u ju
7436.73	nāgase 〈季節〉	
7441.19	nāgase 〈季節〉	
7441.63	nāgase 〈時期〉	
7441.89	nāgase 〈季節 そのもの〉	
7442.39	nāgase 〈季節〉	
7442.75	nāgase 〈時期〉	
7451.22	nāgase 季節を言う	
7451.77	nāgase 〈時季〉	
7452.08	nāgase 〈季節〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	(A) 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		(B 除いた共通語)	(184)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7452.20	nāgase <季節>	
7460.30	tsuju <季節>	
7461.39	nāgase <季節>	
7470.29	nāgase <季節>	
7471.33	nāgase <季節>	
7500.24	ツユ (季節についてのみ名あり)	
7503.11	tsuiri <「ツユ」のニヒモ「ツイツ」といふ。>	
7503.48	tsuiri <はじめ季節のニヒ。今は雨もいっは うになった。>	
7510.1A	ツユ <季節>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(/85)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7511.66	ツユ (季節をいう) ナガセ (梅雨時に長く降りつづく雨をいう)	
7523.74	tsuiri 時期のこと	
8229.96	nagasi 〈梅雨期のこと〉	
8239.31	na:si (ナガシの訛り)	
8248.18	nagasi 〈時期をいう〉	
8300.11	ナガシ (季節) ほいめの回答は NR	
8300.80	ナガシンアメ (季節との言いわけの有無は 明かにあるとは いかがない)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	① 普通注記	ページ
項目名 つゆ(梅雨)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(186)

地点番号	①語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	②注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ナカシドン ドンは天体・自然現象などに 対する接尾語	
P301.19	ナガンノアメ (古) ツユ } (自明なほどではな ^い が季節を ナガシ } いう)	ツユノアメ
P301.76	ナガシ 〈雨自身のこと〉	
P302.19	ナガシ (季節をあらわす語であることはわか てあるが 同時に雨そのものをあらわすか 否かは不明瞭である。雨そのものをあらわす 語は出ていなかった。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B 除いた共通語)	(187)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8302.55	<?> ナガシノアメ } (季節と雨自体との区 <?> ツイノアメ } 別は分明ない)	
8302.91	<?> ナガシノアメ	ナガシ
8303.13	naga ji 時期 夕 tsuju 時期	
8303.70	ジアメ <?>(?) (雨自体と季節とはいっ分 けるか否かは 明確には判断できな た)	ナガシノアメ
8303.84	ナガシノアメ (雨自体と季節とは言いわけ うである(明確ではないが))	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

買出し番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (188)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8305.76	nagasi } (ナガシもツユも主として時季を nagasiame } 言い特に「雨」そのものを言う 時は [nagasiame] と言うようである。)	
8310.87	nagasi <時期> nagasiame <雨>	
8313.72	nagaçi <季節> <雨は /nagaçi no ame / といふ。>	
8313.88	nagasi <季節に対していう>	
8314.52	nagasi 季節の意	
8315.46	nagasi (主として季節のことと言うようである。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (189)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8315.89	nagasi 〈季節にも雨自体にも使うが 季節の方が適切であろう〉	
8316.20	nagase	
8322.43	nagasi 〈季節〉	
8324.26	nagasi 〈時季という〉	
8324.83	nagasi 時季という	
8325.03	nagasi 〈主に時季にいう〉	
8325.56	nagasi 梅雨季	nagasi ame
8325.77	nagasi 季節	
8330.58	nagasi 〈季節〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

頁回番号 11A	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> (B 除いた共通語) <input type="checkbox"/> (C 除いた特殊語)	ページ (190)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8332.07	nagaʃi! <季節>	
8332.84	nagaʃi <季節>	
8333.92	amaʃita ㇿとみとむ Hon	
8334.63	nagaʃi } (語尾は ㇿとみとむ とも 動搖 nagaʃi } がうかがわれる。)	
8335.48	nagaʃi <時期にも雨にも言う>	
8335.83	nagaʃi (季節)	nagaʃi ame
8342.35	amaʃita <時期主さすのか一般> nagaʃi <希>	
8342.69	a'maʃita <古>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 11A	地図番号 254	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ (191)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	<input checked="" type="radio"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="radio"/> B 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	na ^r ga ^s i / の摩擦は弱い	
8343.06	naga ^s i! 〈季節〉	
8343.74	naga ^s i! 〈季節〉	
8344.71	naga ^s i! 〈季節〉	
8345.18	na ^d ga ^s i 〈時季にも雨にもいう〉	
8345.74	na ^d ga ^s i! 季節に対し	
8351.07	naga ^s i 〈季〉	
8351.41	naga ^s i 〈時節〉 (3日軽・有声)	
8352.92	na ^r ga ^s i 月席の若し被調査者の次男は na ^r ga ^e と いう。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ (192)
項目名 つゆ (梅雨)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> B 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
P355.23	naga si! 〈季節にも雨にも言う〉	
P360.39	naga si! 〈季節をいう〉	
P362.85	naga si! 〈季節を主にいう〉	
P363.51	naga si! 〈季節をいう〉	
P372.47	naga si! 〈季節をいう〉	
P372.87	naga si! 〈季節をいう〉	
P373.08	naga si! 〈季〉	
0265.96	naga si! (雨自体をさす) 〈naga:mi といふ人もある〉	
0340.00	* naga si!	naga si!

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		() 除いた共通語	(/)
		() 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0737.94	a ^h me ^h	ɲu: bai
0873.94	a ^h me ^h	ɲu: bai <時期. その時 ふるのは a ^h me >
1786.13	ガス <ガスがヒトイ> <雨のようなガスだな>	ツユ
1893.10	<ga ^h sɯ ^h Ɂɯ ^h ɲu とおいう> (この辺は海に近いので. 濃霧が かなり 昔ほどではなくなったが まだ帯広あたり よりはるかに多いという)	ɲu: bai <雨と時期>
1942.03	ga ^h sɯ <こゝは ga ^h sɯ >	tɯɲjɯ } とは言うが な ɲjɯ: bai }

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は密着にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (2)
項目名 つゆ (梅雨)		〔B〕 除いた共通語	
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2700. 48	バイウ 〈共〉	ツユ
2703. 18	gasu 〈空蘭は入梅の時期に霧が来るそれをガスというが、とくに外歩きをしてジツリぬれるようなのをジツリということがある。〉	tujju dziri 〈空蘭は入梅の時期に霧が来る。それをガスというが、とくに外歩きをしてジツリぬれるようなのをジツリということがある。〉
2713. 83	[*] ガスビヨリ (スリアメの降る日のこと)	スリアメ. ニユウバイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (3)
項目名 つゆ (梅雨)		〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
2732.39	ナケ°アX	ニユウバイ
2784.63	〈共〉 bāem	tsijm
3746.41	ウテン	ナカスケ ナカ°アX
3757.09	moja'tjiri 〈雨・モヤ・霧という構成〉	'njm:bæě 〈季節〉
3765.03	アX 〈ツエは、露 ¹ にいう〉	NR
3776.97	スケル モヤツル (霧がスガがかかるとき)	ニユ-バエ
4619.29	tsmjm 〈今〉	tomjo 〈もと〉 nanasjike 〈季節に

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		〔B〕 除いた共通語	(4)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		梅雨が長雨をいふ
4628.61	tsuïjm <共>	tsuïjo
4637.68	baijm <斬> (共)	bjjm:bae
4638.43	[karapj:m:bae] (空梅雨)	nj:m:bae } <季節> [tsuïjmdoki]
		雨自体については答が 得られなかった。
		<i:tsuïjm (いづゆ)> は 早天 ^{いづ} 後などの 適度な雨のことで季節

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (5)
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		には かわらなり。>
4659.85	o:dme <季に開せず>	nju: b̂ae < 郡に お.ア.る雨>
4665.87	tsujum <新>	sdzumlame (雨) sdzume (季節をい.うら.)
4689.62	(tsujum 新?)	jike
4694.26	tsujum <共> (「その人に対し、samidare re ということは使いますか。」と聞いた 時、tsujum という」と答えた。	samidare <共・上・希> <学校教育で覚えた語>
		sdzume <最も多く用い る。雨そのものを主とし

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (6)
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4694.81	ツユ (期間) (共)	季節も意味する。> サズイ (期間・雨自体) サズイアメ (雨自体)
4695.21	[] tsujum (雨・季節) (共)	sdzue sdame (雨) sdzue (季節)
4711.49	アメ	ナカアメ ツユと限らず 長く小水は 何時でも ナカアメといふ。つまり この地方にも ツユを意 味する特別の言葉か

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ: (梅雨)		[B] 除いた共通語	(7)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 <u>B・C</u> 除いた語形とその注	A 注のない語形 <u>B・C</u> 残した語形とその注
		ないのである。それはツエ という現象が顕著に みらわれないことも関係 がある。
4713.02	kiri (霧雨)	ni:bae
4715.33	tɯɯjɯ [新]	baiɯɯ
4724.00	ame <いちばん普通の言い方>	tɯɯjɯ sakũ'dzɯɯ ame <?>
4733.91	[nibaɛ] [稀]	ɯjɛ
4744.10	ame (特に梅雨を指すことはない)	NR

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語	(8)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4751.42	tsuijii <新・希・上>	njii:bae
4760.02	balu <共>	nju:bal
4761.07	ame <雨自体>	ni:be: <季節>
4784.41	tsujit <希・共>	nagaame } njit:bae }
		<皆同じように使う> (?)
		(njit be: anatta na)
		& njit be: 如 いちは
		に 使われるように思う)
		不採 () 故 Hol

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
118	254	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(9)
つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5549.32	tsuju <斬>	sanzui
5595.89	<共> ツユ	ツイリ
5599.41	アX	* ニユウバイ
5602.99	tsujum <共> (雨自体)	sanzui <希> } (時期) tsujumdoki }
		< sanzui では人が 理解せぬたづから。あ り便かす tsujumdoki を用いる。 >
		sanzui no ame (雨自体)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
118	254	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(10)
つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5611.39	batu 〈共〉	tomjū (最も多く用いる) sazumē (「中域」には ja zue 等と「二とは」が ありますが)と 誘導的に すうた 質問をしたのに 対する反応) 〈若い頃使ったし、今も かなり使う〉
5613.53	tomjū 〈共〉 新し言の方で改まった 時、使う。	jazue 〈期間・雨〉 reā は tomjū: bai と書

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(11)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
56/5.20	tsujim <共> (tsujim /jim:bde. sdzuml の中 tsujim. sdzuml は 同じように多く用いるが tsujim は共通 語的場面に多く用いる。)	jim:bde <希> } sdzuml (tsujim, /jim:bde sdzuml の中. tsujim sdzuml は同じように多く 用いるが sdzuml は 古く言ひ方で他の老人 は二水を多く用いる。 jim:bde が最も用 いることか。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語	(12)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		tsujmdoki } njam:baedoki } <季節> sdzumdoki } < kard tsujm と音 > 語もある。 >
5621.43	baim <共> } tsujm <共> } 期間と雨	sdzwi (期間)
		sdzuidme (雨)
5631.26	[sdzujju]	sdzui <季節> nju:bd i <新> sdzuiburi <天候の二>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

資料番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		<input checked="" type="checkbox"/> B 除いた共通語	(13)
		<input checked="" type="checkbox"/> C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5635.48	ツユ <ツ>	ニユウバイ
5641.73	[pm: bai]	hassen <層にある。ただし 長雨 期の意に7. 夏の山にぬ とは 限らぬ >
		Samidare
5655.41	ツユ <上>	ニユウバイ
5672.75	baiu <希> <用を <u>かた</u> 言えは>	tsuju <季節>
5674.06	バイウ <新>	ツユ <夕>
5677.14	tuju <希>	nju: bai

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(14)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5689.98	a ² me	tumju ² } 時期 nu:ba ² }
5696.13	ア× (特別の呼称は たゝいば 117...えは =2つバイ / ア×)	ニろバイ / ア× } シケブリ } 梅雨の頃の降り方
5697.24	ア× 特別の呼称たゝ	NR
5697.86	a ² me	sike ² ru <状態>
5698.19	tumju <上>	nu:ba ² <俗に言> = たゝ)
5698.30	雨 a ² me	時期 nu:ba ²

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語	(15)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C] 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C] 残した語形とその注]
5772.00	(アハニ) tsuii ^u	njumbæ:
6415.23	ame	ツユ (季節)
		tsuijume
6415.80	ame	ツユ (時期・季節)
6416.31	ame	ツユ (季節をいふ)
6417.14	ame	tsuiju (ツユは季節を言う)
6423.23	雨は ame と言う	tsuii' 時期
6424.89	si'ke'ru <長雨>	tsuiju <季節>
6426.04	ame	ツユ (ツユの降るとは)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (18)
項目名 つゆ (梅雨)		〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		言わない。ツユは季節を指す。 (季節になるのを ツユ ^{ハイ} = 入ッテという)
6427. 27	ア× 名が無い。もしくはア×という	ツユ (季節)
6455. 62	ア×	ツユ (季節)
6457. 51	ba'iu 〈雨〉〈新〉	tsu'ju 〈季節〉 tsu'ju no ame 〈古〉
6466. 01	ア× 特別の名前なし。やはりア×である	ツユ (季節の=と)
6466. 16	ア× 〈梅雨の雨について。特別の名前はなし。〉	行 〈季節の梅雨〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (17)
項目名 つゆ(梅雨)		(B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6467.73	nagase <他>	tsül [tsü]u ^u
6508.06	<共> バイウ	ツユ
6517.77	<共> ツユ	ツイリ
6518.15	<他・昔> ツイリ	?ツユ
6527.22	ame	ju:bæ: <季節をいう。 梅雨には名前はない>
6537.06	ame <た" ame が 降ると言うた"け"。 特別な名前はない>	ju:bæ: <季節>
6538.46	ame	ju:bai no ame <普通はただ"「ア」>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(18)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		と「ア」 と区別したければ「 <i>hju:</i> <i>bai no ame</i> 」と書くよ かたがたない>
6544.26	?ame <別に区別しない>	<i>tsuyu</i> <時期>
6548.26	ame	<i>hju: bai</i> <特別なこと はない。 <i>hju: bai</i> は 時期を表わすだけ>
6549.03	ame	<i>hju: bai</i> <時期をい。 そのときの雨に対しては

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(17)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		特別な名称がない。 nju: baiにはよく ame は Eunu' のように言う。
6555.31	[setsu 古] (第三者の祖母が使っていた という。)	tsuju
6559.22	tsuiju <他>	nju: bai
6559.46	?tsuju <上>	ru: bai <普通だか、これは時期だいた<と思う。> そのときの雨に対しては 名前は何もない。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		[B] 除いた共通語	(20)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C] 除いた語形とその注	A 注のない語形 [B・C] 残した語形とその注
6591. P1	ツユ <共>	セツ
6603. 52	tu ^r ju <新>	nju:ba ⁱ
6604. 98	ツユ <希>	ナカ ^ア メ
6607. 68	tu ^r ju <上品>	tu ^r judoki <時期・上品>
		ju:ba ⁱ <総称・雨・時期・古いときは>
6608. 22	ア ^メ	二のバイ <二のバイだから云々といったり、土用明けの「あふり」などの「」方はするが梅雨の特別の

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(21)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		…方はない>
6608.69	tsu ^ɸ ju <新>	hu ^ɸ :bai
6616.22	a ^ɸ me	nju:bæ: <季節>
6617.34	雨は a ^ɸ me	tsu ^ɸ ju <時期>
6621.34	新 tsu ^ɸ ju (季節)	hu:bai (季節)
6626.06	a ^ɸ me	nju:bai <季節>
6628.64	a ^ɸ me	nju:be: <季節>
6635.54	上 tsu ^ɸ ju	nju:beæ 雨自体の石は ない。季節だけ
6636.62	kiri	nju:beə <季節>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は標準にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(22)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6642.58	tsujju 少	nju:bai
6652.30	ame	nju:bai 季節だけをい nju:bai dade ame n Furumのよう にいう
6657.54	a'me (雨)	nju:bai (時期)
6710.55	ame	NR
6720.23	ame	NR
6721.31	ame	NR
6721.33	ame	nu:be:ame
7248.64	〈新〉 tsuju	nagaſi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ (23)
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7258.82	[nagaʃi]	nagazike
7269.96	〈新〉tsuju	nagaʃi
7275.07	ツユ (新)	ナガシ (古)
7312.69	baiu (今)	nagase (昔から)
7322.99	nagase (秋の場合に...))	tsujju
7323.02	nagase (聞いたことはある)	tsujju no gme satsuki ame
7329.57	希 tsujju	nagase
7341.42	ツユ tsuju (ヤヤ)	ナガセ nagase
7351.68	tsujju (少)	nagaʃi (多)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
118	254	(B) 除いた共通語]	
項目名		(C) 除いた特殊語]	(24)
つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C) 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C) 残した語形とその注]
7357.31	tsuju <新> <季に言う>	nagasea ⁷ me naga ⁷ se. <季にも言う>
7377.72	tsuju <新> <降,たり止んだりする場合>	tsui <古> <降,たり止んだりする場合> nagase <連発(7降る場合> <何れも梅雨季却ち季節を言う> (tsuju > tsui > tsui)
7384.16	tsuju <新> <二の頃は tsuju 方を多<	figure

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記	ページ
項目名 つゆ (梅雨)		(B) 除いた共通語	(25)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	使う >	
7394.60	ツユノアメ <新>	ナガシノアメ (確然と177- はないよた"か" 雨自体と 季節は言い分けるものと 判断される)
7411.27	共 tsmjμ	nagase
7412.31	上 tsmjμ	nagase
7420.91	新 tsmjμ	nagase
7421.62	希 tsmjμ	nagase
7426.61	tʃuɹu <共>	nāgasi <季節>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 118	地図番号 254	A 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ (26)
項目名 つゆ (梅雨)			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C) 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C) 残した語形とその注]
7431.13	<新> tsumjū	nagase
7513.69	ツユ <共>	ツユリ
7521.79	ツユ <共>	ツイリ
7522.94	ツユ <共>	ツユリ
7523.05	ツユ <共>	ツユリ
8301.76	ツユ (新)	ナガシ <雨自身のニヒ>
8302.19	ツユ <ヤチ希> (季節をあらわす語であることはわかであるが	ナガシ (季節をあらわす語
	同時に雨そのものをあらわすか否かは不明瞭	であることはたしかである
	である。雨そのものをあらわす語は、たしか	が同時に雨そのものを
		あらわすか否かは不明

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ (27)
118	254	(B) 除いた共通語	
項目名 つゆ (梅雨)		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	かった.)	勝である。雨そのものを みらわす語は出で二つかった)
8302.91	ツユ 〈新・共〉	ナガシ 〈?〉 ナガシノアキ
8305.76	tsuju 共 (主17時季を言う)	nagasi } (ナガシも nagasijame } ツユも主と 17時季を言う。特に「雨 そのものを言う時は [naga sijame] と言うようである)
8331./2	tsuju 〈希〉	nagasi

